



平成 18 年 2 月 15 日

各 位

会 社 名 明豊ファシリティワークス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 坂田 明  
( J A S D A Q ・ コード番号 1 7 1 7 )  
問合せ先 取締役経営企画部長 大島 和男  
TEL 03 - 5211 - 0066 ( 代表 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 10 月 28 日の平成 18 年 3 月期中間決算短信（非連結）発表時に公表した平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

- 1 . 平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）  
( 単位：百万円、% )

|                                  | 売 上 高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|----------------------------------|-------|------|-------|
| 前 回 発 表 予 想 ( A )                | 5,900 | 400  | 230   |
| 今 回 修 正 予 想 ( B )                | 5,600 | 210  | 125   |
| 増 減 額 ( B - A )                  | 300   | 190  | 105   |
| 増 減 率 ( % )                      | 5.1   | 47.5 | 45.7  |
| ( ご参考 )<br>前期実績 ( 平成 17 年 3 月期 ) | 5,866 | 351  | 206   |

( 参考 ) 1 株当たり予想当期純利益 ( 通期 ) 10 円 10 銭

### 2 . 修正の理由

わが国の経済は、原油価格の高騰、為替相場の変動等によって企業業績の明暗が分かれるものの、設備投資や雇用情勢の改善等、各種指標は全般的に上向きで、緩やかな景気回復が続いております。このような状況の中、当社の第 3 四半期の業績は、認知度向上等によって、受注面において前年同期を 15.9% 上回る状況ではありますが、プロジェクトの大型化と同時にプロジェクト完了までの期間が長期化する傾向にあり、プロジェクトの完了が来期以降となるものが多いことから、本日平成 18 年 3

月期の通期業績予想の修正を発表することとなりました。

尚、上記のような今期業績の悪化の背景並びに現在の受注状況を鑑み、配当につきましては、予想（1株あたり年5.5円）を据え置く方針であります。

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上